



社会福祉法人岡山博愛会様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年3月25日（水）、岡山支店取引先 社会福祉法人岡山博愛会（岡山県岡山市中区 理事長 更井 哲夫）に対し『114 サステナブルベーシックローン^{（※1）}』を実施しましたのでお知らせします。

今回、社会福祉法人岡山博愛会は、『電力使用量の削減率』を SPTs^{（※2）} に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 社会福祉法人岡山博愛会
所在地 岡山県岡山市中区江崎 456-2
業種 医療・福祉

【サステナブルな取組み】

当法人は、1891年にアダムス女史によって設立され、キリスト教精神を基盤としています。患者さま・ご家族・地域社会への貢献を使命とし、病院、養護老人ホーム、訪問看護ステーション、デイサービスセンター、認定こども園などを運営しています。愛の心をもって患者さまに仕える医療を実践し、地域の保健・医療・福祉の向上をめざしています。

今回、『電力使用量の削減率』を SPTs に設定することで、環境負荷の低減及び環境配慮型事業の創出に挑戦してまいります。



2. SPTs について

電力使用量の削減率（対前期比）

以上